

令和3年2月19日発行 中等新報第88号 新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

チューター講座② ~教えるつもりが、教わりました~



後輩の役に立つ情報を一生懸命伝えようとする5年生、先輩のことばを聞き逃すまいと集中する3年生

2月12日(金)、3学年と5学年とで、今年度2回目の「チューター講座」を実施しました。今回は、5年生が3年生の質問に応え、各教科の学習方法や後期課程での各種活動等について具体的にアドバイスしました。新型コロナウイルス感染症対策として、8つの教室に分かれて実施しましたが、どの教室でも、和気あいあいとした雰囲気の中、自分のノートを見せながら熱心に語る5年生や身を乗り出すようにして傾聴する3年生の姿を見ることができました。以下に、この活動に対する生徒の感想をいくつか紹介します。

3年生 ● 分からなかったことを知ることができて、うれしかった。これから中等で過ごす上で大切なことを聞くことができた。● 後期生になることへの不安が減った。具体的に教えてくれて、しっかり理解することができたし、すごく楽しかった。● 今の自分の勉強のやり方を見直すことができた。● 話しやすく、気軽にいろいろ質問できました。勉強が楽しくなりそうです。● 文理選択、自分はまだ迷っていて不安だったけど、先輩が背中を押すようなアドバイスをくれたので前を向くことができました。● 古典や世界史の勉強法を教えてもらえて嬉しかったです。教えてもらえたことを生かして、後期生になっても、勉強頑張りたいです。 4年生になったら、下級生に分かりやすく教えられるような先輩になりたいです。● 雰囲気がめっちゃ良かったです。● 具体的な体験を含めて教えてもらったので、分かりやすかった。共感する部分もあって、安心できた。● 先輩のアドバイスは、新たな発見があったし、今後にすごく役立ちそうなものばかりだった。勉強の仕方や生活のリズムなどは、すぐに実践できるようにがんばりたい。

5年生 ● 教えてると、自分の勉強の反省点や良い点を見つけることができたので、今の状況を整理するためにも、チ



ューター講座は役に立つと思った。● 今回は、2人で担当したので、自分にはない学習方法も聞くことができて、自分自身学ぶことが多かったように思う。● 人に教えることによって、自分の勉強に対する考え方を客観的に見直す機会になった。● 自分にとっても良い刺激になった。年2回とかでもよいと思う。● 自分が3年生だった時のことを思い出し、あの時こうしていればよかったなと少し後悔しました。自分の失敗談やアドバイスを伝えられたので、とても良い時間になりました。● 国語問題の解き方を教えるのが難しい。今まで感覚で解いてしまっていたので、うまく教えられなかった。● 日々の生活を正したいと改めて思いました。● 現代文をなんとなく解いてしまっているところがあったのが分かり、勉強になった。

